



第322号

2015年(平成27年)11月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
 大阪市天王寺区空清町8-33
 大阪府医師協同組合東館4階
 TEL 06-6763-5652 FAX 06-6763-5653
 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
 発行責任者: 竹浦 久司
 大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

日臨技推進事業 病理・細胞診特別講習会

評価点
**専門教科
 20点**
 (会員証をお持ちください)
 評価点
 日臨技生涯教育点数

今回のテーマは泌尿器領域の新報告様式を踏まえた組織像と細胞像です。

現在、泌尿器細胞診の報告様式は標準化されておらず、日本臨床細胞学会のワーキンググループにより全国統一された報告様式が検討中です。新しく変更されるポイントを踏まえて解説していただき、その細胞像と組織像の両面から尿路上皮性腫瘍について理解していただきます。みなさまぜひご参加ください。

日時 平成27年11月13日(金) 18:30~20:30

会場 大阪府立成人病センター 6階講堂

共催 日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

今回は日臨技会員、大臨技会員、細胞検査士の方は会員扱いとなります。日臨技又は大臨技会員の方は会員証を必ず提示してください。細胞検査士クレジット JSC2点 IAC2点です。

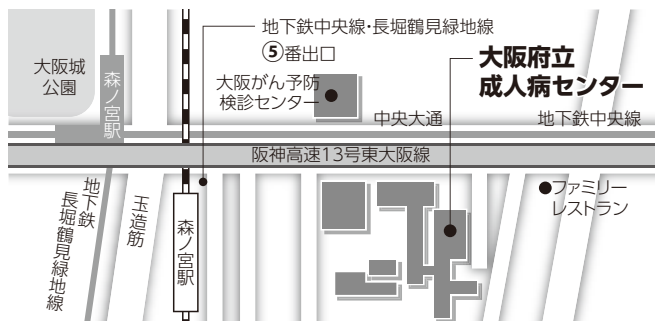
連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
 E-mail: kattu310a@gmail.com

▶18:30~19:30

1. 尿路上皮性腫瘍の病理と尿細胞診報告様式の変遷
 講師: 三重大学医学系研究科 腫瘍病理学講座
 教授 白石 泰三

▶19:30~20:30

2. 尿路上皮性腫瘍の細胞像と新報告様式の鑑別点
 講師: 大阪労災病院 三村 明弘



情報組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会 からのお知らせ

多職種
 公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点
**基礎教科
 20点**
 (会員証をお持ちください)
 評価点
 日臨技生涯教育点数

前半は、糖尿病患者を対象とした活動報告(糖尿病教室、お役立ち情報の発信、教育入院中の集団講義や個人指導など)の紹介と実際の検査説明の現場についてお話しいたします。検査説明では、糖尿病教室など大々的に行っているものから、ちょっとした検査の合間に雑談のように話すことまで幅広く工夫している点をご紹介します。

後半は、日本糖尿病療養指導士(Certified Diabetes Educator of Japan: CDEJ)の認定試験をイメージして、グループで力試し問題を解いていきたいと思います。CDEJ認定制度は2000年に設立され今年度、第16回の認定試験が予定されています。臨床検査技師が認定資格を取得しても、活躍できる機会はまだまだ多くありませんが、厚生省のチーム医療推進の改正に伴って、今後、確実に専門性を活かしたチーム医療スタッフとしての役割が重要視されていくと考えられます。

今回の勉強会は、CDEJ認定取得を考えていない方も、患者さんへの検査説明などで関わる際のスキルアップにきっと役立つ内容となっています。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

日時 平成27年11月17日(火) 19:00~20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 500円(一律)

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山有子
 E-mail: ariko0219@gmail.com

① 「やってみよう検査説明! 当院での糖尿病患者さんとの関わりと今後の展望」

講師: 住友病院 診療技術部 臨床検査技術科 宮本 崇三

② 「糖尿病療養指導のための・力試し

~あんなこと・こんなこと一緒に考えてみませんか! ~」

講師: なかじま糖尿病内科 山下 己紀子

糖尿病療養指導士認定のための更新単位
 (臨床検査技師のみ第1群):0.5単位

CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。2群の単位は取得できません。



台風等の影響で開催が危ぶまれる際は

大臨技ホームページの「大臨技行事予定カレンダー」にある情報を当日にご確認ください。

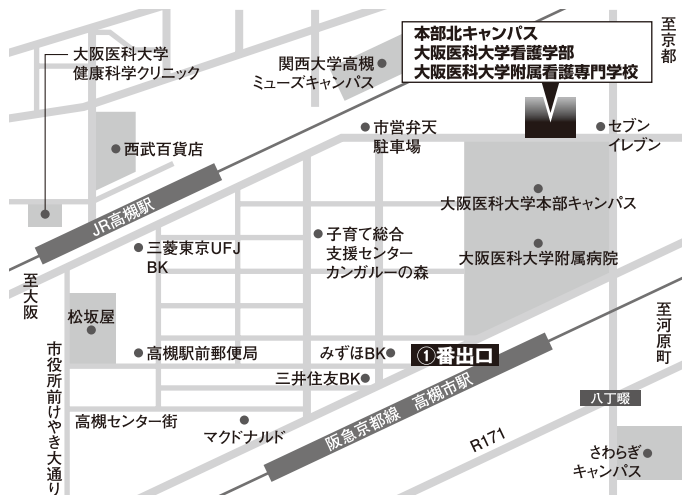
学術部 輸血検査部門 からのお知らせ

輸血症例検討会 I、II

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

輸血療法に関わる症例検討会を2回シリーズで行います。
基礎的な輸血検査から輸血業務にまつわる症例を皆さんと
考えていこうと思います。ふるってご参加ください。

- 日時** I 平成27年11月14日(土) 14:30~17:30
(受付14:00~)
II 平成27年12月12日(土) 14:30~17:30
(受付14:00~)
- 会場** 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂
- 参加費** 会員1,000円 非会員2,000円
- 連絡先** 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp
TEL: 06-6372-0675



学術部 生理検査部門 からのお知らせ

日臨技推進事業 生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

近年、高齢化とともに動脈硬化疾患が増加し、肺血栓塞栓症の原因となる下肢深部静脈血栓症など血管診療が重要となってきました。それに伴い、血管疾患の診断の重要な役割を持つ超音波検査もめまぐるしく発展してまいりました。今や超音波検査はスクリーニング検査だけではなく、手術やカテーテル治療の適応を決める重要な検査であり、重症度評価判定や治療効果判定に必須の検査となってきました。

今回の定期講習会では近畿大学医学部 奈良病院の小谷敦志技師をお招きし、「血管診療における血管エコーの役割」と題して、頸動脈、下肢静脈から大血管まで日常診療における血管エコーの有用性や、検査の進め方、画像の見方などをわかりやすく解説して頂きます。皆様が日頃抱いている疑問を本講習会で解決しましょう。

Theme 「血管診療における血管エコーの役割」

- 講師** 近畿大学医学部 奈良病院 臨床検査部
小谷 敦志
- 日時** 平成27年11月19日(木) 18:30~20:00
- 会場** 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
- 定員** 100名(座席数)
※満員の際は入場をお断りする場合があります。
- 参加費** 会員500円 非会員1,000円
(※今回は日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。)
- 連絡先** 西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

臨床化学検査部門 講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「このデータ大丈夫？再検しよかな の前に…」

講師 大阪赤十字病院 検査部臨床検査科 山本 裕之

今回は異常値に対する対応をテーマに取り上げます。皆さんも日々の業務の中で、再検査を行うか、行わないか PC の画面を見ながら悩む事があると思います。新人や検体検査以外の当直者は特に苦労しているようです。

データの信憑性を裏付けるには、技師それぞれのデータ吟味力が問われます。データ吟味力には【装置安定性の管理】【トラブル時の対応】【異常値に対応できる知識と技術】が必要であり、今回は特に【異常値に対応できる知識と技術】を重点的に施設での経験を踏まえて講演していただきます。

- 日時** 平成27年11月12日(木) 18:30~20:00
- 会場** 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
- 参加費** 会員500円 非会員1,000円
- 連絡先** 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

免疫血清検査部門 定期講演会4（初級講座4）

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

晩秋の頃、少しずつ冬の到来を感じるようになってきましたが、体調を崩されたりされていませんか？さて、今年度4回目の免疫血清部門定期講演会は、心血管マーカーと感染症（敗血症）関連マーカーに焦点をあてました。

1題目には、関西医科大学附属病院の鈴木美夏先生を迎え、心血管マーカーについての基礎から経験談も交えてお話しいたします。2題目には、和光純薬社の中尾孝一先生に感染症マーカーの読み方・考え方について、中でも治療に直結する項目をわかりやすくご説明いただきます。また、得られた結果を検査室から臨床へ、どのようなアプローチが望ましいのかなどもご教授いただく予定です。皆様方の多数のご参加をお待ちしています！

日時 平成27年11月25日(水) 18:30~20:00

会場 大阪医科大学講義実習棟 学I 講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円

定員 50名

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司
E-mail: kns073@poh.osaka-med.ac.jp

内容

18:30~19:00

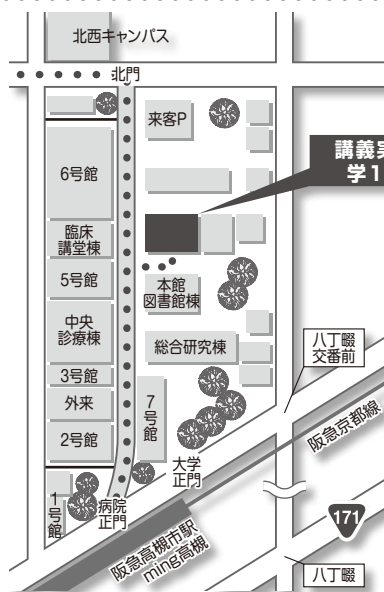
1. 心血管マーカー使いこなし術

講師: 関西医科大学附属病院 臨床検査部
鈴木 美夏

19:00~20:00

2. 感染症マーカーの読み方・考え方
~β-Dグルカン・END・PCT~

講師: 和光純薬工業株式会社 臨床検査営業本部
学術部 中尾 孝一



大阪医科大学
案内マップ

ACCESS

- ◆ JR東海道本線(JR京都線)
「高槻」駅下車
南口より徒歩8分
- ◆ 阪急京都線
「高槻市」駅下車
1番出口よりすぐ

大臨技後援行事のお知らせ

生物試料分析科学会 第3回近畿支部総会 のご案内

日時 平成27年11月14日(土)

参加費 1,000円

会場 大阪大谷大学ハルカスキャンパス
(〒545-6023 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス23F)

後援 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

総会長 (独)国立病院機構大阪医療センター 臨床検査科
森脇 貴美

連絡先 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織
E-mail: shiori.masuda@sayama.med.kindai.ac.jp

参加予定人数 100名

主な参加職種 臨床検査技師、薬剤師、医療系大学教員

プログラム

13:00 ~ 13:30	近畿支部総会	司 会: 森脇 貴美 (生物試料分析科学会第3回近畿支部総会 総会長) 安原 正善 (生物試料分析科学会近畿支部 支部長)
13:40 ~ 13:50	生物試料分析科学会のご紹介	紹 介: 増田 詩織 (生物試料分析科学会近畿支部 事務局)
14:00 ~ 15:30	シリーズ基礎講座	司 会: 上田 一仁 (市立芦屋病院臨床検査科 技師長) シリーズ基礎講座 「血球算定の基本を極めて落とし穴に対応する」 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科/大学院保健医療学研究科 教授 近藤 弘 「感染症検査結果のプロ的な読み方」 北陸大学 新学部設置準備室 教授 柴田 宏
15:40 ~ 16:40	企業講演	司 会: 増田 詩織 (近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 科長) 「肝線維化評価の指標 -ELFスコアの可能性」 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 CAI 事業部 浅野 寛道 「新規バイオマーカー尿中NGALについて」 アボットジャパン株式会社営業本部西日本営業部 テクニカルスペシャリスト 轟木 亮平 「新しい免疫検査システムについて」 和光純薬工業株式会社 臨床営業本部 営業推進部 主任 小形 聡
16:50 ~ 17:50	特別講演	司 会: 森脇 貴美 (独立行政法人 国立病院機構大阪医療センター 副技師長) 「治験・臨床研究を支える医療スタッフの役割と臨床検査技師への期待」 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター 臨床研究推進部 臨床研究推進室 室長 森下 典子

学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

先月の講演会の第2弾になります。引き続き佐子先生に、糸状菌の同定・鑑別・感受性検査について各々のポイントを分かりやすくお話しいただきます。長年の先生のご経験からくる本講演は、我々の現場にとっても有用で、為になる話ばかりです。皆様ふるってご参加ください。

Theme 糸状菌の同定・薬剤感受性試験法について **その2** 講師 国立病院機構 刀根山病院 佐子 肇

日時 平成27年11月26日(木) 18:30~20:00

参加費 会員500円 非会員1,000円

*受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

連絡先 大阪赤十字病院 臨床検査科部 微生物検査室 市村 佳彦
E-mail: y.ichimura.orc@gmail.com

学術部 血液検査部門からのお知らせ

血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

日時 平成27年11月11日(水) 18:30~20:00

参加費 会員(オブザーバー)600円

*参加費はお釣りのいらないようご準備ください。

会場 大阪府済生会中津病院 南棟2階講堂

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 稲田 孝
E-mail: 072-840-2641 (内線298)

※ご注意!! 第1週目木曜から第2週水曜日へ変更になっています。

内視鏡検査部会 からのお知らせ

内視鏡検査部会



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme

「検査室の環境を音の匠から学ぶ」

日時 平成27年12月19日(土) 13:30(開始予定)

会場 難波市民学習センター 第一研修室

音楽療法の専門家から、音楽と人との関わりを学びます。また検査室でインカム使用すると業務がどのように変わるか? 実現可能か探ります。詳細は次号のニュースでご案内します。

平成27年度 日臨技近畿支部臨床一般検査分野研修会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

認定一般検査技師資格更新指定研修会登録申請中

主 催: 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
実務担当: 一般社団法人 福井県臨床検査技師会

目的

「様々な角度から腎尿路疾患を探ってみよう!」をテーマに、尿検査を行う上で必要な臨床の知識、検査データの解釈および尿沈渣成分の鑑別について理解する

日時 平成27年11月29日(日) 9:40~16:50

申込み期間

平成27年 10月1日~ 11月10日(10/30から延長になりました)

会場 福井県立病院 3階 講堂

申込み方法

日臨技ホームページを参照し、お申込みください
(ホーム> 学会・研修会情報> 日臨技認定センター資格情報)
<http://www.jamt.or.jp/studysession/center/>

参加費 日臨技会員 5,000円 日臨技非会員 10,000円
*事前入金制
*日臨技行事のため、各地区臨床検査技師会会員のみの方は非会員扱いとなります。

臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断シリーズ 第三弾 テーマ:「CT検査の頭部・胸部・腹部の画像診断ー基礎からの読影ー」

今回で3回目となる「臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断シリーズ 第三弾」では、毎回多数の方々が参加している中、シリーズ最高の179名の参加をいただきました。

今回は、3名の放射線技師の方々に、CT検査の基礎並びに頭部・胸部・腹部の各領域の画像症例を中心に、判りやすく説明していただきました。内容としては、CT検査の基礎から始まり、「頭部領域」は、麻痺・頭痛・梗塞・出血・後頭部骨折など、「胸部領域」は、気胸・結核・肺炎・肺癌・骨折・狭心症・冠動脈奇形など、「腹部領域」は、脂肪肝・肝細胞癌・総胆管結石・胆嚢炎・膵炎・腹部大動脈瘤・虫垂炎などの様々の症例を、3名の演者の方々がCT画像を元に判りやすく読影していただきました。

また、講演中はメモをとる検査技師の姿が多く見られ、演者の方々に好印象を与えたと思います。私自身、普段はなかなかCT画像を見る機会は少ないですが、検査報告の精度を向上させるうえでも、CT画像が少しでも判読できる技師になる必要があると改めて感じました。

なお、今回の演者の方々から、検査技師さんは非常に勉強熱心で、今後もぜひ講演させてほしいとお話をいただきました。今後も継続して、一人でも多くの臨床検査技師が参加いただけるように企画していきたいと思っています。

中央地区責任者 済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟



Voice

臨床検査技師教育機関からの声

臨地実習を終えて

常々不安に思っていたことがある。自分は医療従事者としての意識を持つことができるだろうか、ということである。検体は人そのものだというが、自分はそう思うことができず、授業で実際に人から採血しても、一旦採血管の中に入ってしまうとただの物でしかないような気がしてならなかった。

また、患者さんとの接し方にも不安があった。同僚や上司に対しては一緒に仕事をする上での気遣いや心配りはできるが、病気の人にはどんな感情で、どう接すれば良いのか全くわからない。学校で勉強を教えてもらい知識は増えても、内面はまだまだ素人である。意識的な部分を学ぶことも目的の一つとして臨地実習に臨んだ。



image

私の実習先は大阪府立母子保健総合医療センターで、患者さんのほとんどが小児と妊婦だった。検査室の横には採血室があり、毎日大きな泣き声が聞こえてくる。小児は身体が小さいので採血量は本当にわずかだ。ミスをして患者さんに負担がかかるため採り直しはできない。検体は一滴も無駄にできないとても大事なものであることを実感した。

生理検査では技師の先生方の柔らかな表情と優しく心地の良い声が印象的だった。子供が安心して検査を受けられるための配慮が感じられた。時には子供が言うことを聞いてくれなくてデータが取れないことがあったが、その時は無理をしない。ここまでできた、頑張れた、と前向きな言葉で検査を終わらせていた。

臨床検査技師の仕事は検査をすることなのでそれが最優先だと思っていたが、そうではなく身体的にも精神的にも患者さんの負担を少なくし、安全に検査を終えることが大切だと学んだ。

臨地実習を終えて検体、患者さんに対する意識が変わり、患者さんを一番に考えることのできる臨床検査技師でありたいという気持ちが生まれた。今まで自分の中になかった感情を得ることができたのは大きな収穫と言える。実際に医療の現場で働く時には常にこの気持ちを持ち、それに行動が伴うよう努力したい。

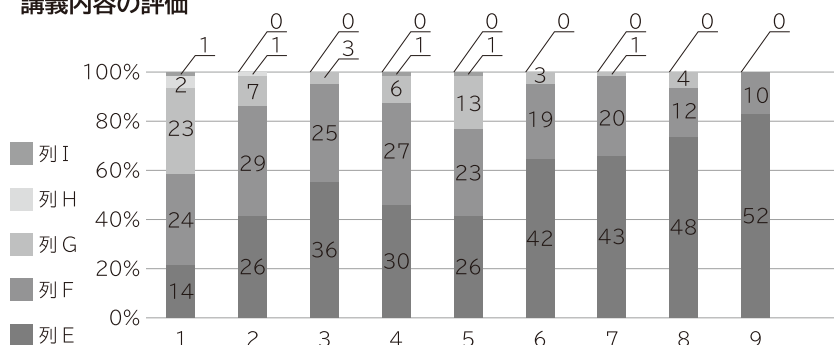
日本医療学院専門学校 3年 稲本 悦子

平成27年度 日臨技、大阪府臨床検査技師会主催 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」

- 1 講習を受けてどうでしたか？
- | | | | |
|------|--------|---------|------|
| よかった | よくなかった | どちらでもない | 解答無し |
| 61 | 0 | 0 | 3 |
- 2 受講料はどうでしたか？
- | | | | |
|----|----|----|------|
| 妥当 | 高い | 安い | 解答無し |
| 55 | 7 | 0 | 2 |
- 3 ビデオ講義形式はどうでしたか？
- | | | | |
|------|--------|-------|------|
| よかった | よくなかった | わからない | 解答無し |
| 34 | 7 | 19 | 4 |
- 4 ロールプレイ体験はどうでしたか？
- | | | | |
|------|--------|-------|------|
| よかった | よくなかった | わからない | 解答無し |
| 59 | 0 | 1 | 4 |
- 5 講義内容の評価を5段階でお願いします。
(5：とてもよかった、4：よかった、3：普通だった、2：ものたりなかった、1：よくなかった)

	5	4	3	2	1
① 取組む意義 (ビデオ)	14	24	23	2	1
② 期待するもの	26	29	7	1	0
③ 看護師の患者接遇	36	25	3	0	0
④ 実践から学ぶ	30	27	6	0	1
⑤ 患者心理	26	23	13	0	1
⑥ 接遇の基本	42	19	3	0	0
⑦ 検査説明の実際	43	20	1	0	0
⑧ R-CPC	48	12	4	0	0
⑨ 検査説明模擬演習	52	10	0	0	0

講義内容の評価



- 7 今後、検査説明ができそうですか？
- | | | |
|------|------|-------|
| できそう | できない | わからない |
| 20 | 0 | 42 |
- 8 検査説明しうる分野 (複数可)
- | | | |
|-------|--------------|---------------|
| 糖尿病外来 | SMBG | 健診全般 |
| 26 | 10 | 19 |
| 生理全般 | 検査の多い診療科の患者へ | 検査の少ない診療科の患者へ |
| 25 | 17 | 16 |



事後アンケートに次のような感想がありました。
(要約)



「接遇に関しては、基本から専門的なことまで非常に勉強になりました。より良く改めてすぐにでも実践できそうです。」
「雰囲気良く楽しかったです。」「自分の課題が整理できました。」「大臨技の勉強会でも R-CPC をもっと増やして欲しい。
結果を読む力の必要性を痛感。」「ロールプレイは緊張するけど有意義で楽しかった。」など、楽しく学びあった2日間であっ
たことが感じられます。今回学んだことを、実践として現場に活かしていきたいという思いの伝わるアンケートの内容で
した。(笑顔!) ←接遇の基本

大臨技事務局からのお知らせ

■ 平成27年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

※【重要】大臨技ニュース、大臨技ホームページを熟読のうえ、対応をお願いします。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落としされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。

6月末日時点で会費未納の方については、7月より「大臨技ニュース」等の当会発行物の送付を中止させていただいておりますので、ご了承ください。

3. 平成27年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会された方

大臨技新・再入会費2,000円をご返金いたしますので、大臨技事務局までご連絡ください。

■ 平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみの会員専用）について 【重要】

平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」の募集は、7月25日を持ちまして終了いたしました。これ以降は、保険の募集は行いませんので、ご了承願います。

■ 大臨技退会申請について

大臨技退会を希望される方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務所まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会したことにはなりませんのでご注意ください。

■ 平成27年度大臨技会員証について

第3回目の発送（8月1日～9月30日迄に年会費を納入された方）は、10月末頃に発送いたします。

会員証の発行は10月の発送を持ちまして最終発行といたします。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

*会員証が届くまでの間に、勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入の上、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。

再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務所まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項ご記入のうえ、当会事務所までご提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成27年度 第6回(9月10日)開催分

1. 日臨技主催の「地域ニューリーダー育成研修会」10月24日(土)～25日(日)に岡本理事を推薦した。
2. 当会の現役の世話人・役員や元世話人・役員の訃報があった場合は、部門責任者が当会事務所へ連絡することを周知徹底する。
3. 次年度の大臨技会員証は、現在の日臨技会員証と同様に「氏名・会員番号」のみの記載とする。



臨床検査から医療への主張
～点から線そして面へ、臨床検査の可能性を求めて～

＜平成 27 年 10 月 17 日(土)・18 日(日)＞
大阪国際交流センター

第55回 日臨技近畿支部医学検査学会は盛会のうちに終了いたしました。
参加された皆さま、ご協力いただきました皆さまには厚くお礼申しあげます。
ありがとうございました！

参加者データ

日臨技会員：1,243 名
賛助会員：223 名
非会員：46 名
学 生：290 名



会場入口



受付



展示

第56回日臨技近畿支部医学検査学会は、2016年5月14日(土)・15日(日)
和歌山県JAビル・新橘ビルにて開催されます。こちらにも、多数のご参加をよろしくお願いします。

リチウムキット

エスパ・Li II

NIPRO

体外診断用医薬品

自己認証番号 27A2X00166000024

リチウム製剤は、躁病や躁うつ病の躁状態の治療薬として広く使用されていますが、
投与に際しては、中毒予防の為に血中リチウム濃度測定によるモニタリングが必要です。
エスパ・Li IIは従来法をさらに発展させた汎用自動分析装置に対応した試薬です。



特 長

- F28テトラフェニルボルフィリンを主成分としました。
- 検体希釈が不要になりました。
- 汎用自動分析装置に対応できます。
(対応機種については弊社までお問い合わせください)
- 開封後の安定性が向上しました。

(資料請求先) 製造販売
ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2015年5月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成27年12月号の原稿メ切は**11月4日(水)**、平成28年1月号は**11月28日(土)**です。